

大人の予防接種の受け方

2013 年1月号 医療法人 創建会 企画部

明けましておめでとうございます。

時代は、子供だけでなく、高齢者や海外に行く人が増加するなど大きく変化しつつあります。国内にはない病気や昔流行った病気の予防接種が必要な時代となりました。大事に至らない前に、ぜひ院長先生まで御相談下さいますようお願いいたします。

1 一度もかかったことのない人

風疹・・・20～40代の男性は学校で風疹の予防接種がなかった人が多いため、前年同月の6倍の人がかかっています。(2012/12)

麻疹、水泡、おたふくかぜ・・・子供の時かかっていなくて大人になってからかかると重症化する場合があります。

2 高齢者・女性

インフルエンザ・・・65歳以上は定期接種を。

肺炎・・・高齢者は特に注意を。

子宮頸がん・・・ヒトウイルスの感染は20～40代で増加傾向にあります。

3 海外に行く人

A型肝炎・・・汚染された水や食物から感染します。

破傷風・・・怪我の傷口から菌が侵入します。動物のフンで汚染します。

狂犬病・・・発病すると100%死亡します。国内の発症はありません。

黄熱・・・アフリカや南米などの熱帯地域では、入国時に予防接種証明書を求められる場合があります。